まとめ練習 1　★1　代金と個数

次の問題について、連立方程式をつくり、答えを求めなさい。（2・3も同じ）

(1) 1個70円のガムと1個120円のチョコレートを合わせて10個買ったら、代金の合計は900円でした。ガムとチョコレートをそれぞれ何個買いましたか。

答

(2) 10円硬貨と50円硬貨が合わせて20枚あり、金額の合計は560円です。10円硬貨と50円硬貨はそれぞれ何枚ありますか。

答

まとめ練習 2　★2　いろいろな代金

(1) ある遊園地の入園料は、大人2人と子ども1人で2300円、大人1人と子ども3人で2400円です。大人1人、子ども1人の入園料をそれぞれ求めなさい。

答

(2) Aさんは鉛筆5本とノート3冊を買って860円はらいました。Bさんは同じ鉛筆3本とノート4冊を買って、Aさんより30円多くはらいました。鉛筆1本、ノート1冊の値段をそれぞれ求めなさい。

答

まとめ練習 3　★2　2けたの自然数

(1) 2けたの自然数があります。十の位の数と一の位の数の和は12で、十の位の数と一の位の数を入れかえると、もとの数より36大きい数になります。もとの自然数を求めなさい。

答

(2) 2けたの自然数があります。この数は、十の位の数と一の位の数の和の7倍に等しく、十の位の数と一の位の数を入れかえると、もとの数より27小さい数になります。もとの自然数を求めなさい。

答

解答（答えと短い解き方）

連立方程式 標準④ 利用　代金と個数・2けたの自然数

まとめ練習　1　★1　代金と個数

(1)　連立方程式 $\begin{cases} x+y=10 \\ 70x+120y=900 \end{cases}$　答　ガム 6 個、チョコレート 4 個

2つ目の式−1つ目の式×70 より $50y=200$、$y=4$、$x=6$。

(2)　連立方程式 $\begin{cases} x+y=20 \\ 10x+50y=560 \end{cases}$　答　10 円硬貨 11 枚、50 円硬貨 9 枚

2つ目の式を 10 でわると $x+5y=56$。1つ目の式をひいて $4y=36$、$y=9$、$x=11$。

まとめ練習　2　★2　いろいろな代金

(1)　連立方程式 $\begin{cases} 2x+y=2300 \\ x+3y=2400 \end{cases}$　答　大人 900 円、子ども 500 円

2つ目の式×2−1つ目の式 より $5y=2500$、$y=500$。$x=2400-1500=900$。

(2)　連立方程式 $\begin{cases} 5x+3y=860 \\ 3x+4y=890 \end{cases}$　答　鉛筆 70 円、ノート 170 円

B さんの代金は $860+30=890$（円）。1つ目の式×4−2つ目の式×3 より $11x=770$、$x=70$、$y=170$。

まとめ練習　3　★2　2けたの自然数

(1)　連立方程式 $\begin{cases} x+y=12 \\ 10y+x=(10x+y)+36 \end{cases}$　答　48

十の位を x、一の位を y とする。2つ目の式を整理すると $-x+y=4$。1つ目の式とたして $2y=16$、$y=8$、$x=4$。もとの数は 48。

(2)　連立方程式 $\begin{cases} 10x+y=7(x+y) \\ 10y+x=(10x+y)-27 \end{cases}$　答　63

1つ目の式を整理すると $x=2y$、2つ目の式を整理すると $x-y=3$。代入して $y=3$、$x=6$。